

授業科目 身体障害作業療法学Ⅰ

【担当教員名】 濱口豊太、大山峰生、土田尚美	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【一般目標：G I O】
 作業療法の対象となる身体障害者の心身機能・身体構造・活動制限・参加制約を理解し、その治療理論及び治療・支援技術の概要を学ぶ。

- 【行動目標：S B O】
1. 身体障害作業療法の守備範囲について説明できる。
 2. 心身機能および身体構造に関する基本的障害について説明できる。
 3. 身体障害に関して国際障害分類（ICF）が適用できる。
 4. 中枢神経疾患と末梢神経疾患の障害像の違いが説明できる。
 5. 代表的疾患に関する作業療法の概要を説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題・担当教員
1	身体障害作業療法概説（対象疾患と障害の特徴、治療対象となる障害）	1	講義、濱口、
2	中枢神経疾患の運動と知覚機能：異常筋緊張、連合反応、共同運動、姿勢反応、平衡反応、異常知覚	2	講義、濱口
3	中枢神経疾患：運動・知覚機能回復	3	講義、濱口、Quiz1
4	中枢神経疾患：運動・知覚機能代償	4	講義、濱口、Quiz2
5	脳血管障害：回復過程に応じた治療（急性期、回復期の臨床）	5	講義、濱口、Quiz3
6	外傷性脳損傷：回復過程に応じた治療（急性期、回復期の臨床）	5	講義、濱口
7	末梢神経損傷：機能再建・代償	5	講義、大山
8	脊髄損傷の運動・知覚機能	5	講義、濱口
9	脊髄損傷：運動・知覚機能回復	5	講義、濱口
10	脊髄損傷：運動・知覚機能代償	5	講義、濱口
11	脊髄損傷：回復過程に応じた治療（急性期、回復期の臨床）	5	講義、濱口
12	RA：機能再建・代償（評価）	5	講義、土田
13	RA：機能再建・代償（治療）	5	講義、土田
14	骨折：機能再建・代償	5	講義、大山

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	目でみるリハビリテーション医学第2版、	上田 敏、	東京大学出版会	1994、3800円
	身体機能作業療法学	岩崎テル子編	医学書院	2005、4700円
参考書				
その他の資料	配布資料			

【評価方法】 出席点：10% Quiz：30% 期末試験：60%	【履修上の留意点】
---	-----------